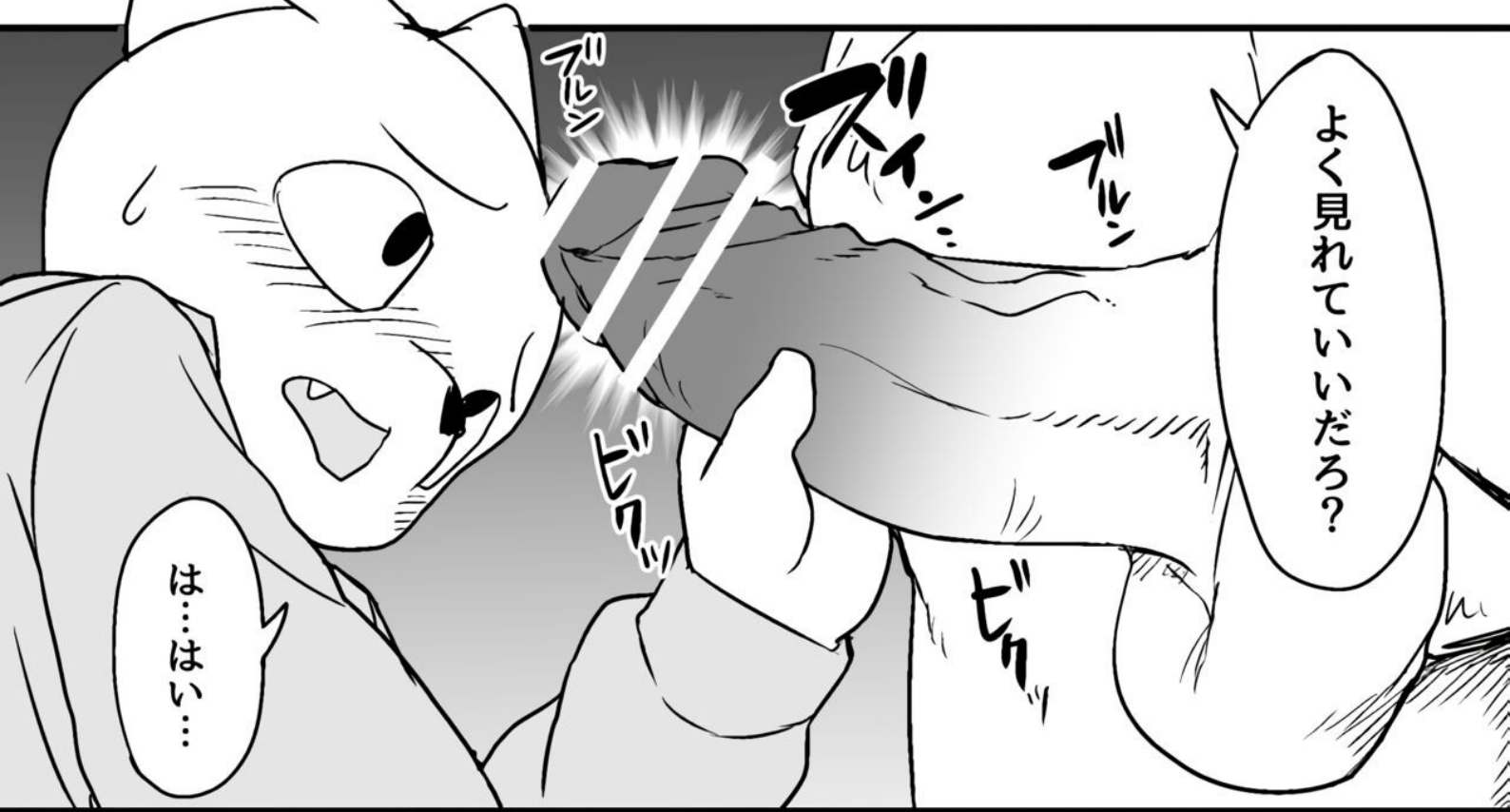


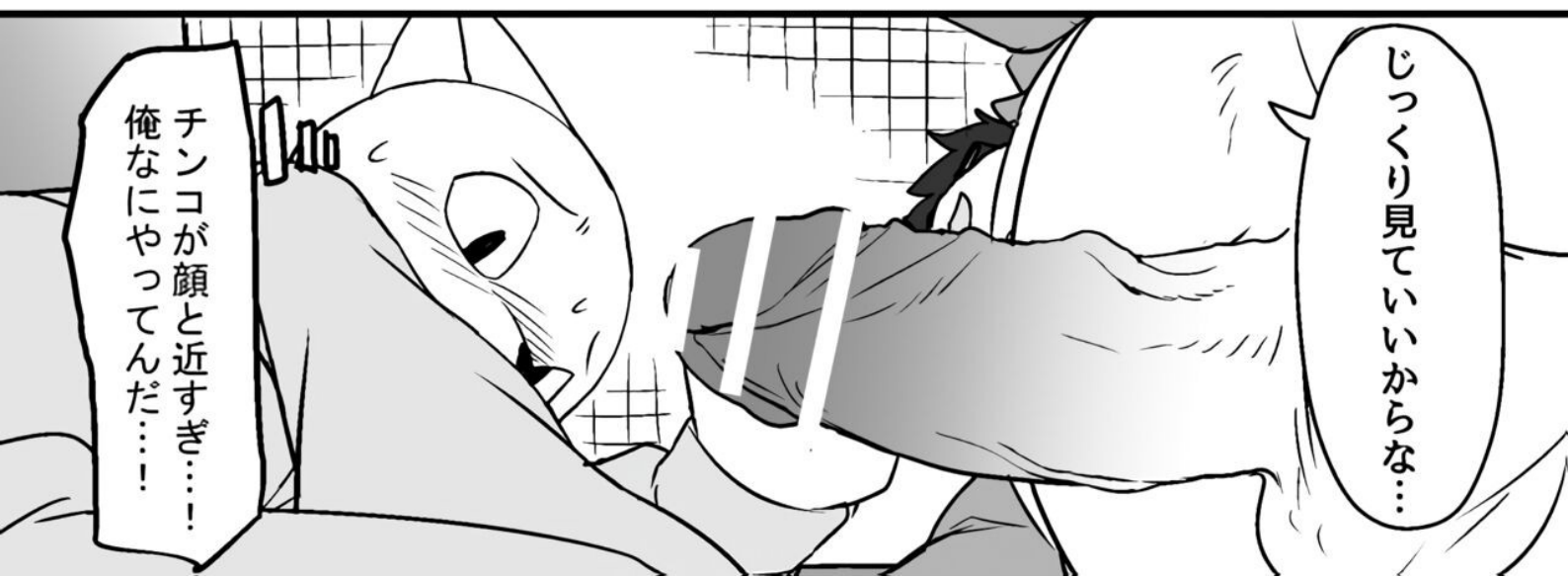
先生これ…

近すぎませんか…？



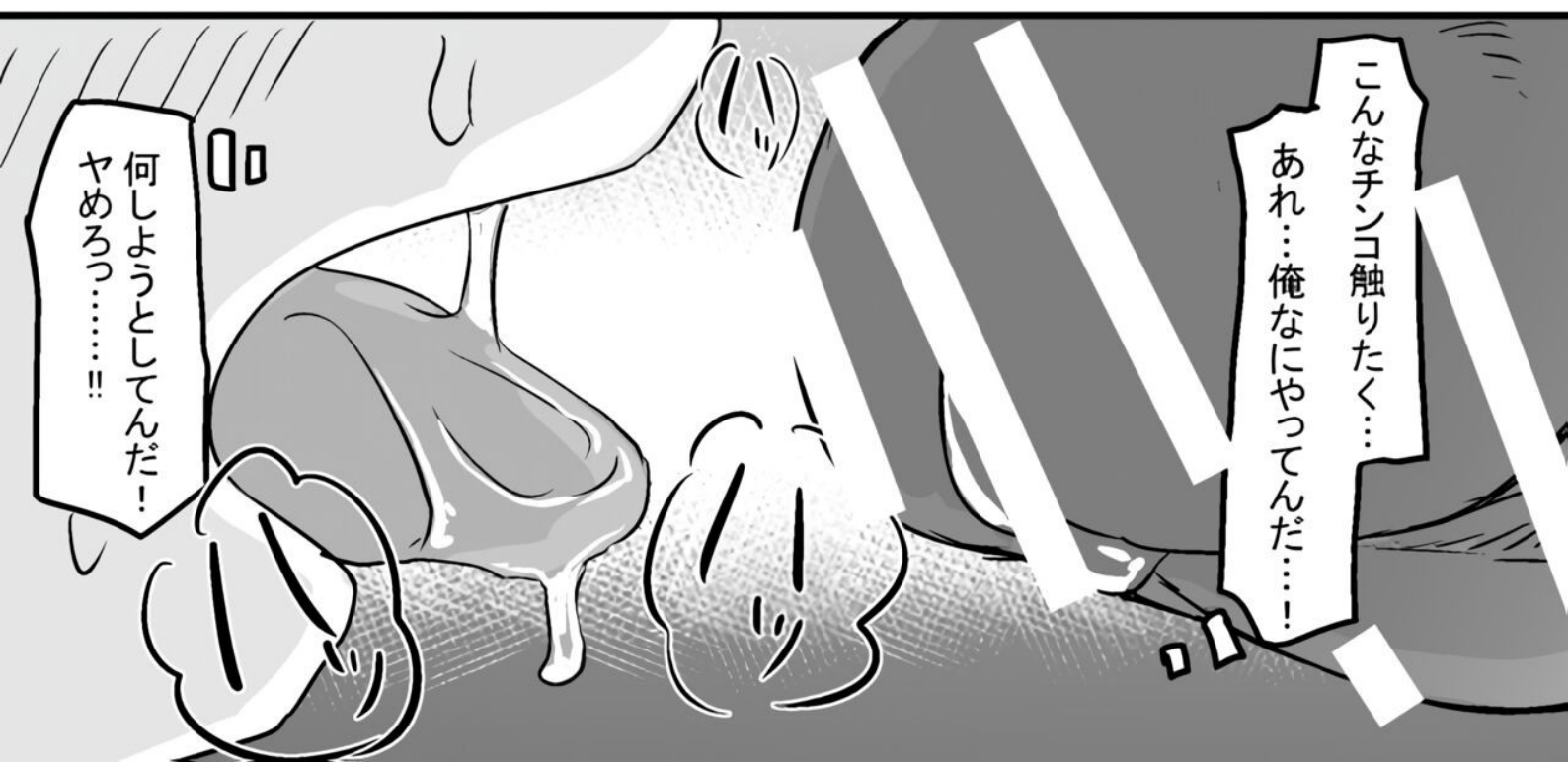
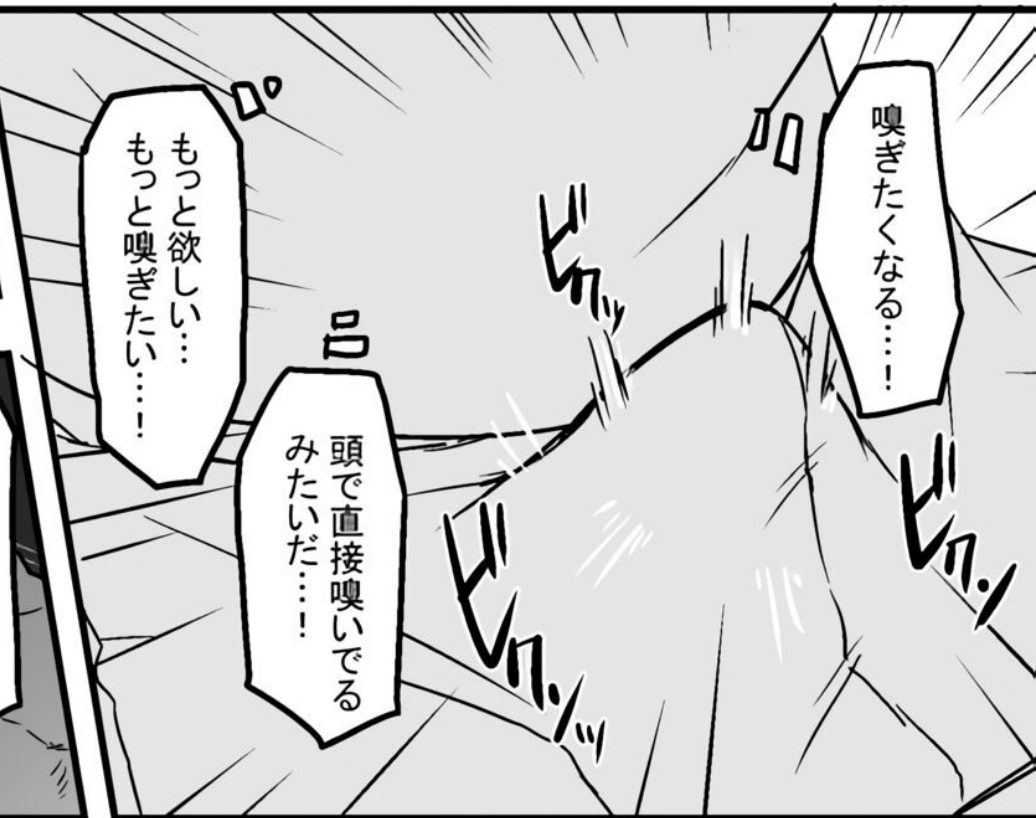
よく見れていいだろ？

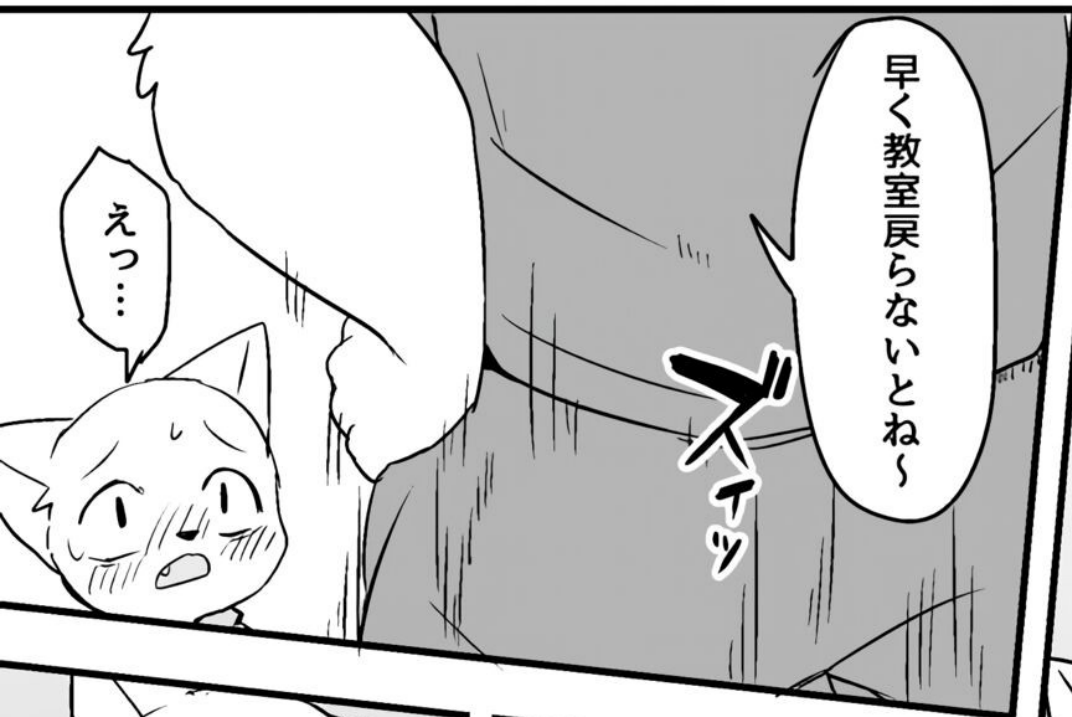
は…はい…



じっくり見ていいからな…

チンコが顔と近すぎ…！  
俺なにやってんだ…！！

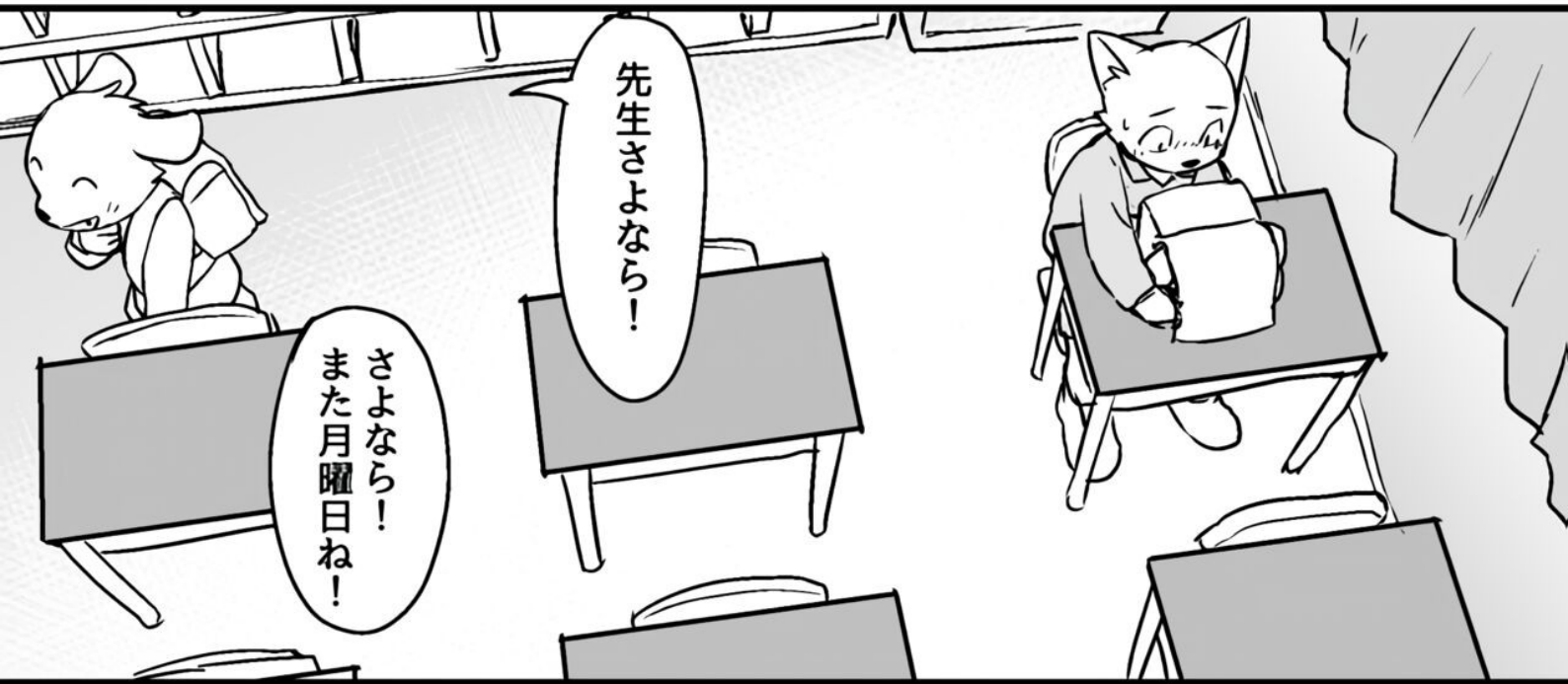
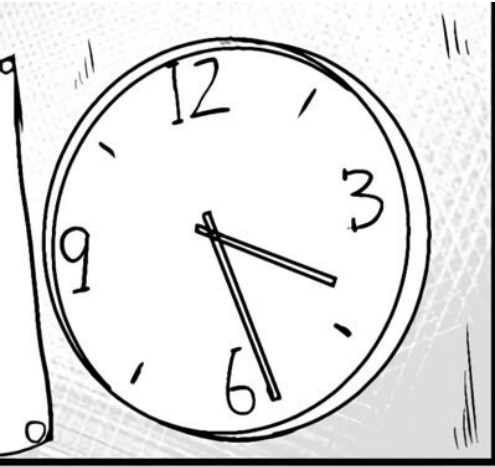




早く教室戻らないとね

ズン







先生のちんこ  
舐めたいです!!

いっ……!!

言っちゃったあゝ……!!

恥ずかしいっ……!!





今日は俺の家泊まれ…

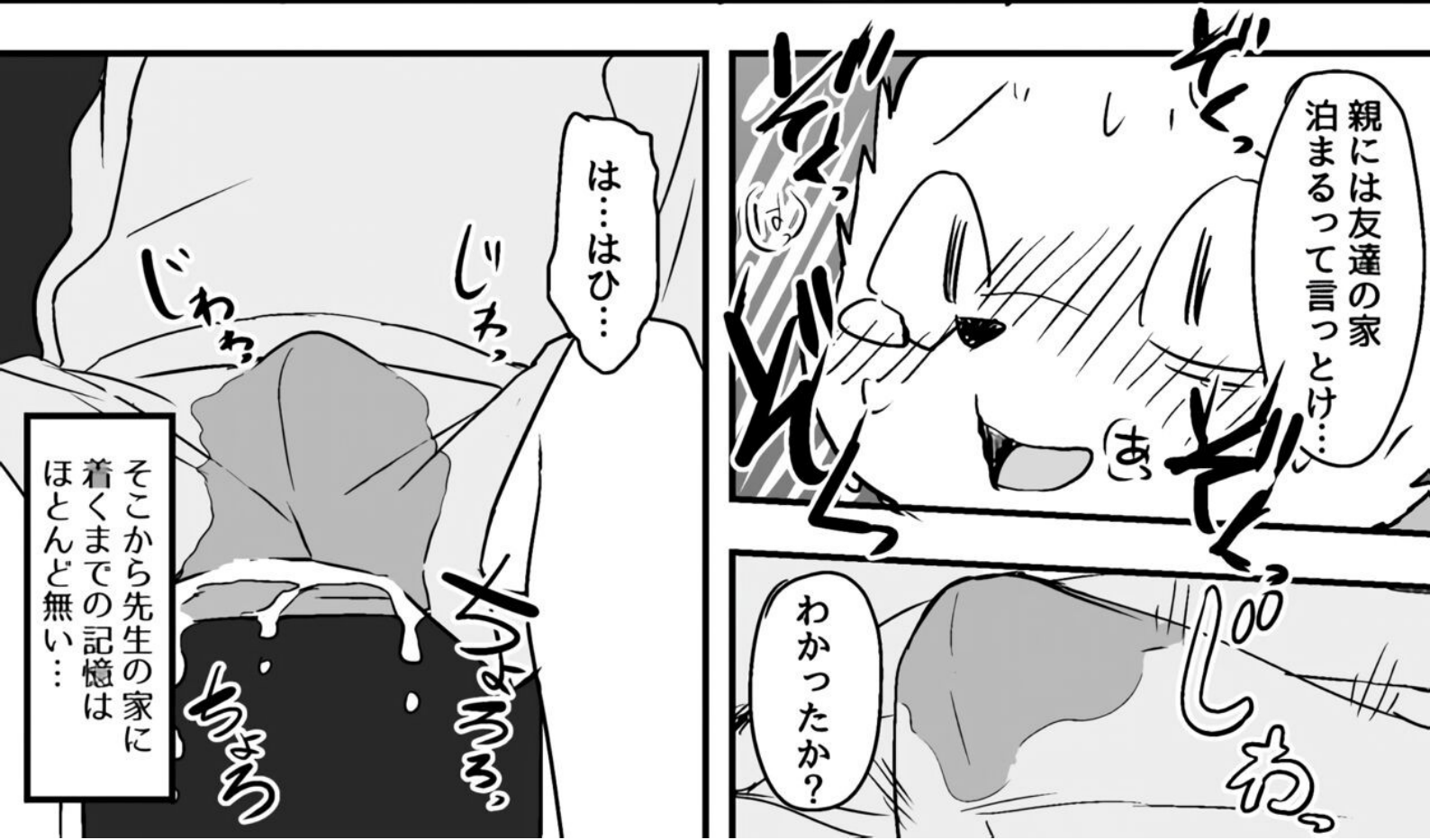
月曜日には身も心も別人にしてやる

親には友達の家泊まるって言っとけ…

わかったか?

は…はひ…

そこから先生の家に着くまでの記憶はほとんど無い…





次にハッキリと  
覚えているのは…

卒業まで  
先生の雌になると  
誓ったことだ